

Ⅱ 主な事業別の状況

1. 上水道事業

(1) 施設及び業務の状況

決算調査の対象となったのは、27事業である。年間総配水量は対前年度比0.5%減の136,851.07千 m^3 であり、給水人口は対前年度比1.0%減の124万4373人となっている。これを行政区内人口に対する普及率で見ると95.3%、計画給水人口に対する普及率で見ると、85.8%となっている。また、有収率は対前年度比0.2%増の86.0%となっている。有収率を規模別にみると、給水人口15万人以上の団体（3団体）が88.7%で最も高い有収率となっている。〔第9表〕

第9表 施設及び業務概要

(単位：人、%)

項 目	規 模 別					合 計
	15万人以上	5万人以上 15万人未満	3万人以上 5万人未満	1.5万人以上 3万人未満	1.5万人未満	
行政区内人口 (A)	799,270	177,880	111,402	64,132	152,798	1,305,482
計画給水人口 (B)	886,265	198,218	113,100	64,785	187,292	1,449,660
現在給水人口 (C)	779,470	169,892	101,643	59,193	134,175	1,244,373
行政区内人口に対する普及率 (C) / (A)	97.5	95.5	91.2	92.3	87.8	95.3
計画給水人口に対する普及率 (C) / (B)	87.9	85.7	89.9	91.4	71.6	85.8
有 収 率	88.7	83.4	83.3	83.0	77.7	86.0

(注) 用水供給事業を除く。

(2) 収益的収支の状況

総収益対総費用比率は115.7%で、前年度に比べ2.3ポイント増となっており、収益費用別では総収益が2.7%減、また総費用が4.6%減となっている。

単年度収支で、純損失を生じた事業は3事業（前年度7事業）、1,723万円（前年度1億5,590万2千円）の赤字となっている。

累積欠損金は1億6,599万4千円で、前年度に比べ47.7%減となっている。〔第10表〕

第10表 決算状況の推移

(単位：千円、%)

年 度 項 目		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	増減率 (27/26)
		総 収 益	31,213,996	31,893,417	31,429,084	34,116,559	33,202,573
うち営業収益 (A)		29,720,575	30,166,041	30,019,142	29,321,768	29,385,203	0.2
総 費 用		27,799,422	28,467,682	28,242,465	30,087,462	28,696,214	△ 4.6
純 利 益		3,439,576	3,606,203	3,248,186	4,184,999	4,523,589	8.1
純 損 失 (B)		25,002	180,468	61,567	155,902	17,230	△ 88.9
累 積 欠 損 金 (C)		255,268	349,636	317,538	317,538	165,994	△ 47.7
不 良 債 務 額 (D)		47,782	0	0	0	0	0.0
赤字額 等の営業 収益に 対する 割合	(B) / (A)	0.1	0.6	0.2	0.5	0.1	
	(C) / (A)	0.9	1.2	1.1	1.1	0.6	
	(D) / (A)	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	
事 業 数 (E)		27	28	28	27	27	0.0
純損失を生じた 事業数 (F)		1	3	4	7	3	△ 57.1
累 積 欠 損 金 を 有 する 事 業 数 (G)		3	3	3	3	2	△ 33.3
不 良 債 務 を 有 する 事 業 数 (H)		1	0	0	0	0	0.0
純損失を生じた事業数 の割合 (F) / (E)		3.7	10.7	14.3	25.9	11.1	
累 積 欠 損 金 を 有 する 事 業 数 の割合 (G) / (E)		11.1	10.7	10.7	11.1	7.4	
不良債務を有する事業数 の割合 (H) / (E)		3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	
総 収 益 対 総 費 用 比 率		112.3	112.0	111.3	113.4	115.7	

(注) うち営業収益 (A) は受託工事収益を除く。

(3) 資本的収支の状況

資本的収入は79億3,382万円3千円で、前年度98億4,315万3千円より19.4%減、資本的支出は221億2710万3千円で、前年度235億5,875万8千円より6.1%減となっている。

資本的収入の財源のうち企業債は51億8,190万円で、前年度62億2,187万1千円より16.7%減、内部資金等の補てん財源は141億9,328万円で、前年度137億1,560万5千円より3.5%増となっている。〔第11表〕

第11表 資本的収支の状況

(単位：千円、%)

項目	区分 年度	金額		増減率 (27 / 26)	
		26年度	27年度		
資本的支出	建設改良費	15,334,790	14,189,513	△ 7.5	
	企業債償還金	8,012,416	7,816,452	△ 2.4	
	その他	211,552	121,138	△ 42.7	
	計	23,558,758	22,127,103	△ 6.1	
財源内訳	内部資金	13,715,605	14,193,280	3.5	
	外部資金	9,843,153	7,933,823	△ 19.4	
	うち	企業債	6,221,871	5,181,900	△ 16.7
		他会計出資金	1,388,136	814,083	△ 41.4
		他会計負担金	34,908	38,538	10.4
		他会計借入金			
		他会計補助金	108,503	192,295	77.2
		調整項目			
	財源不足額				
	計	23,558,758	22,127,103	△ 6.1	

(4) 資金繰りの状況

流動比率(流動資産/流動負債)は264.3%と前年度(200.3%)より64.0ポイント増となっている。〔第12表〕

第12表 資金繰りの状況

(単位：千円、%)

年度	項目 流動比率	一時借入金の状況	
		一時借入金	営業収益に対する割合
23年度	854.3	80,000	0.3
24年度	801.8	0	0.0
25年度	1,190.5	30,000	0.1
26年度	200.3	0	0.0
27年度	264.3	50,000	0.2

2. 交通事業

(1) 施設及び業務概要

交通事業は、青森市及び八戸市においてバス事業が行われている。一般乗合分の在籍車両は259両で、前年度（256両）に比べ3両増となっている。輸送人員は年間14,343千人、一日当たり39,189人で、前年度に比べ一日515人減となっている。〔第13表〕

第13表 経営規模

区 分		年 度				
		23 年 度	24 年 度	25 年 度	26 年 度	27 年 度
施 設	営 業 路 線 (km)	460.7	450.5	414.0	394.5	395.8
	運 転 系 統 路 線 (本)	288	285	271	263	258
	在 籍 車 両 (両)	300	282	270	256	259
	平 均 車 齢 (年)	14.9	15.6	16.0	15.6	13.9
業 務	年 間 走 行 キ ロ (千 km)	8,158	8,021	7,730	7,373	7,166
	一 日 走 行 キ ロ (千 km)	22	22	21	20	20
	年 間 輸 送 人 員 (千 人)	15,382	15,732	16,081	14,492	14,343
	一 日 輸 送 人 員 (人)	42,093	43,103	44,058	39,704	39,189
	年 間 輸 送 収 益 (千 円)	3,370,918	3,271,332	3,249,485	3,171,348	3,037,116
	一 日 輸 送 収 益 (千 円)	9,227	8,963	8,903	8,689	8,298

(注) 一般乗合分のみを記載した。

(2) 収益的収支の状況

総収益対総費用比率は、106.0%で前年度（75.9%）に比べ30.1ポイント高くなっている。

不良債務額については2億4,362万9千円生じており、前年度の3億3,601万1千円に比べ9,238万2千円（27.5%）の減となっている。〔第14表〕

第14表 収益的収支の状況

(単位：千円、%)

年 度 項 目		23 年 度	24 年 度	25 年 度	26 年 度	27 年 度	増 減 率 (27/26)
		総 収 益	4,329,365	4,101,236	3,960,550	4,044,225	
うち 営 業 収 益 (A)	3,409,825	3,312,177	3,290,431	3,209,395	3,076,527	△ 4.1	
総 費 用	4,467,250	4,210,797	4,069,985	5,331,722	3,826,358	△ 28.2	
純 利 益	20,986	127,599	74,220	0	230,632	皆増	
純 損 失 (B)	158,871	237,160	183,655	1,287,497	0	皆減	
累 積 欠 損 金 (C)	1,426,596	1,531,890	1,640,212	2,435,670	2,281,437	△ 6.3	
不 良 債 務 額 (D)	855,791	543,104	278,237	336,011	243,629	△ 27.5	
赤字額 等の営業 収益に対 する割合	(B) / (A)	4.7	7.2	5.6	40.1	0.0	
	(C) / (A)	41.8	46.3	49.8	75.9	74.2	
	(D) / (A)	25.1	16.4	8.5	10.5	7.9	
事 業 数 (E)	2	2	2	2	2	0.0	
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 (F)	1	1	1	2	0	皆減	
累 積 欠 損 金 を 有 する 事 業 数 (G)	2	2	2	2	1	△ 50.0	
不 良 債 務 を 有 する 事 業 数 (H)	2	2	1	1	1	0.0	
純 損 失 を 生 じ た 事 業 数 の 割 合 (F) / (E)	50.0	50.0	50.0	100.0	0.0		
累 積 欠 損 金 を 有 する 事 業 数 の 割 合 (G) / (E)	100.0	100.0	100.0	100.0	50.0		
不 良 債 務 を 有 する 事 業 数 の 割 合 (H) / (E)	100.0	100.0	50.0	50.0	50.0		
総 収 益 対 総 費 用 比 率	96.9	97.4	97.3	75.9	106.0		

(3) 資本的収支の状況

資本的収入は8億6,976万6千円で前年度5億4,600万1千円より3億2,376万5千円(59.3%)増加し、資本的支出については9億6,686万1千円と前年度6億5,578万5千円より3億1,107万6千円(47.4%)増となっている。[第15表]

第15表 資本的収支の状況

(単位：千円、%)

項目	区分 年度	金額		増減率 (27 / 26)	
		26年度	27年度		
資本的支出	建設改良費	345,951	633,992	83.3	
	企業債償還金	244,937	331,618	35.4	
	その他	64,897	1,251	△ 98.1	
	計	655,785	966,861	47.4	
財源内訳	内部資金	109,784	97,095	△ 11.6	
	外部資金	546,001	869,766	59.3	
	うち	建設改良のための企業債	337,500	429,700	27.3
		他会計補助金	203,199	437,056	115.1
		他会計借入金			
	財源不足額				
	計	655,785	966,861	47.4	

(4) 資金繰りの状況

一時借入金はなく、前年度1億9,093万7千円から皆減となっている。

また、流動比率(流動資産/流動負債)は77.2%で、前年度46.6%より30.6ポイント高くなっている。[第16表]

第16表 資金繰りの状況

(単位：千円、%)

年度	項目	流動比率	一時借入金の状況	
			一時借入金	営業収益に対する割合
23年度		31.1	829,629	25.0
24年度		37.2	450,058	13.6
25年度		50.0	181,702	5.7
26年度		46.6	190,937	5.9
27年度		77.2	0	0.0

3. 病院事業

(1) 施設及び業務概要

平成27年度の病院数は24病院であり、その経営主体別の内訳は市が経営する病院が7病院、町が経営する病院が9病院、一部事務組合等が経営する病院が8病院となっている。〔第17表〕

24病院全体での病床数は4,771床(一般病床4,096床、療養病床352床、結核病床0床、精神病床305床、感染症病床18床)であり、病床利用率は71.7%で前年度を0.8ポイント上回っている。

病床利用率を規模別に比較すると、100床以上200床未満の病院では70%以下となっているが、それ以外では70%以上となっている。

延べ患者数については、年間入院延べ患者数125万2千人、外来延べ患者数222万人、合計で347万2千人となっている。〔第18・19表〕

第17表 施設及び概要

区分 病院規模	自治体病院数	経営主体		
		市	町	一部事務組合等
500床以上	2	2		
300床以上500床未満	3	1		2
200床以上300床未満	3	3		
100床以上200床未満	8	1	2	5
100床未満	8		7	1
計	24	7	9	8

第18表 患者数・病院数の推移

年度 項目	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
入院延患者数(千人)	1,379	1,320	1,279	1,247	1,252
外来延患者数(千人)	2,479	2,389	2,353	2,289	2,220
病床数(床)	5,007	4,849	4,795	4,773	4,771
病床利用率(%)	74.3	73.9	72.7	70.8	71.7
外来・入院比率(%)	179.8	181.0	184.0	183.6	177.3

第19表 病床の利用率

年度 規模	500床以上	300床以上 500床未満	200床以上 300床未満	100床以上 200床未満	100床未満	計
23年度	79.4	71.4	84.0	63.0	75.9	74.3
24年度	79.6	74.8	80.1	64.4	71.6	73.9
25年度	81.2	71.3	77.3	64.4	68.9	72.7
26年度	77.8	71.5	73.2	61.0	71.2	70.8
27年度	77.1	76.3	70.7	61.9	70.9	71.7

(2) 収益的収支の状況

単年度収支では24施設中15施設で31億9,306万1千円の純利益を生じたが、9施設が合わせて13億1,455万1千円の純損失を生じ、累積欠損金は517億2,598万2千円で、前年度544億8,577万5千円から27億5,979万3千円(5.1%)の減となっている。

不良債務額は20億9,243万5千円で、前年度26億1,824万円3千円から5億2,580万8千円(20.1%)の減となっている。

[第20表]

第20表 経営状況の推移

(単位：千円、%)

年 度		年 度					増 減 率 (27/26)
		23 年 度	24 年 度	25 年 度	26 年 度	27 年 度	
項 目							
総 収 益		94,783,688	91,473,184	91,346,378	98,972,627	96,658,314	△ 2.3
うち 医 業 収 益 (A)		80,303,803	79,652,524	79,916,544	79,010,645	80,459,292	1.8
総 費 用		92,233,436	90,712,975	93,923,637	111,890,567	94,779,804	△ 15.3
純 利 益		5,065,369	2,740,293	1,007,633	674,060	3,193,061	373.7
純 損 失 (B)		2,515,117	1,980,084	3,584,892	13,592,000	1,314,551	△ 90.3
累 積 欠 損 金 (C)		53,623,195	48,870,549	51,278,290	54,485,775	51,725,982	△ 5.1
不 良 債 務 額 (D)		4,593,260	2,567,984	893,226	2,618,243	2,092,435	△ 20.1
赤字額 等の医 業収益 に対する割合	(B) / (A)	3.1	2.5	4.5	17.2	1.6	
	(C) / (A)	66.8	61.4	64.2	69.0	64.3	
	(D) / (A)	5.7	3.2	1.1	3.3	2.6	
施 設 数 (E)		26	26	25	24	24	0.0
純 損 失 を 生 じ た 施 設 数 (F)		12	12	13	20	9	△ 55.0
累 積 欠 損 金 を 有 する 施 設 数 (G)		22	19	19	17	18	5.9
不 良 債 務 を 有 する 施 設 数 (H)		7	4	5	11	8	△ 27.3
純 損 失 を 生 じ た 施 設 数 の 割 合 (F) / (E)		46.2	46.2	52.0	83.3	37.5	
累 積 欠 損 金 を 有 する 施 設 数 の 割 合 (G) / (E)		73.1	73.1	76.0	70.8	75.0	
不 良 債 務 を 有 する 施 設 数 の 割 合 (H) / (E)		15.4	15.4	20.0	45.8	33.3	
総 収 益 対 総 費 用 比 率		100.8	100.8	97.3	88.5	102.0	

(3) 資本的収支の状況

資本的収入は82億6,687万5千円（前年度85億5,423万3千円）で、対前年度比3.4%の減、資本的支出も117億6,557万4千円（前年度122億9,286万1千円）で、対前年度比4.3%の減となっている。

財源内訳は、内部資金等補てん財源が前年度より6.5%の減、外部資金は企業債が7.4%の増、他会計出資金等の一般会計繰入金は1.0%の増となっている。〔第21表〕

第21表 資本的収支の状況

(単位：千円、%)

項目	区分 年度	金額		増減率 (27 / 26)	
		26年度	27年度		
資本的支出	建設改良費	4,902,806	4,458,270	△ 9.1	
	企業債償還金	7,037,320	7,211,833	2.5	
	その他	352,735	95,471	△ 72.9	
	計	12,292,861	11,765,574	△ 4.3	
財源内訳	内部資金	3,684,968	3,444,999	△ 6.5	
	外部資金	8,554,233	8,266,875	△ 3.4	
	うち	企業債	3,022,917	3,247,800	7.4
		他会計出資金	1,911,788	1,844,124	△ 3.5
		他会計負担金	2,618,477	2,787,992	6.5
		他会計借入金			
		他会計補助金	107,560	51,388	△ 52.2
		調整項目			
	財源不足額	53,660	53,700	0.1	
	計	12,292,861	11,765,574	△ 4.3	

(4) 資金繰りの状況

流動比率（流動資産／流動負債）は122.0%と前年度（65.5%）より56.5ポイント高くなっている。〔第22表〕

第22表 資金繰りの状況

(単位：千円、%)

年度	項目 流動比率	一時借入金の状況	
		一時借入金	医業収益に対する割合
23年度	121.1	14,015,615	17.6
24年度	150.1	11,876,013	14.9
25年度	173.6	9,338,553	9.4
26年度	65.5	10,284,189	13.0
27年度	122.0	10,711,267	13.3